

2015年10月6日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

## 慶應型共進化住宅プロジェクトと ME-BY0 ハウスラボ・プロジェクト 研究協力を開始

慶應義塾大学 SFC 研究所では、政策・メディア研究科の池田靖史教授が中心となり、慶應型共進化住宅「Keio Co-Evolving House」のモデルハウスを設置し、2014年8月から様々な開発実証実験を実施しています。この活動の一環として、この度、神奈川県が取り組む「ME-BY0 ハウスプロジェクト」にも協力することになりました。

健康長寿社会の実現を目指す神奈川県のこの「ME-BY0 ハウスラボ・プロジェクト」は、家を「日常生活の拠点」に加え「健康や健康管理のための重要な拠点」とし、健康関連データ環境、およびデータ活用方法を検証します。具体的には、Co-Evolution House に設置されている計測機器に加え、様々な健康モニター機器を導入し、実際の生活環境の中で健康データ収集・分析が可能となる環境を構築し、前述の検証研究を実施します。

慶應型共進化住宅における研究の目的は、日常生活を送る住環境において環境負荷低減をいかに実現するののかということに加え、居住者の健康維持・増進に寄与する仕組みの検証にあります。また、これら研究を通じて、安心安全な地域コミュニティ形成促進の実現を目指すものです。今回の研究協力は、この健康維持・増進の研究にあたる取り組みになります。

### 1. 慶應型共進化住宅「Keio Co-Evolving House」(コエボハウス) について

慶應型共進化住宅は、慶應義塾大学を中心にした産学連携コンソーシアムによって提案された「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」※(ZEH)のモデルハウスです。経済産業省資源エネルギー庁が、省エネ対策としてのZEHの普及のために実施した「エネマネハウス2014」において、未来のモデルハウスを提案展示し、その標準化に係る調査・実証する事業の一環として誕生しました。当該事業が終了した後も、研究開発を継続して実用化に結びつけることを目的として、SFC 研究所に「慶應型共進化住宅開発実証実験研究コンソーシアム」を設置、関連企業等によって慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)の一角に移築しました。以来、居住生活を通じデータを取得、課題改善を行う実証研究用の施設として利用しています。また平成26年度、27年度と国土交通省の住宅・建築関連先端技術開発助成事業「共進化住宅の実証実験を通じた住宅の包括的環境対策と健康維持・増進のための技術開発」としても採択され、居住者の健康維持、快適性、生活行動などの実態に適応する居住関連技術の総合的な技術開発に取り組んでいます。

※「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」とは、省エネに加え、太陽光発電等の再生可能エネルギーを利用することで、住宅の年間のエネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなる住宅のことです。

## **2. 「ME-BYO ハウス・ラボプロジェクト」について**

神奈川県における、未病産業の取り組みとは、健康と病気の間にある「未病」の状態に着目し、この未病に取り組むことで健康寿命の延伸を目指すというものです。今後ますます進行する高齢化社会において、未病に関連する産業は成長領域であると考えています。未病領域は、現在医療外領域であり、今後様々な意味でその環境が整備求められます。慶應義塾大学は、この未病において一番基礎となる個人の健康情報を如何に取得するのか。そして存在する種々のデータを統合利用する環境は如何にあるべきかという、根源的問題から取り組んでいきます。

疾病の要因を分けると、生活習慣、外部環境、加齢、遺伝に分けられます。今回の未病ハウスプロジェクトでは、生活基盤である住環境下で取得できる疾病要因情報、つまり、生活習慣や外部環境情報を様々なセンサー機器等を通じ取得しデータ化していきます。そして、これらデータに基礎的な身体データ（体組成、血圧、心拍、体温等）を統合管理することで、未病の兆しを可視化することが出来るのかを検証していきます。これまで様々な機関にて実証実験やモデル検証が行われている次世代住居、つまり、生活を便利にする、スマートハウス等の取り組みに加えて、当プロジェクトでは、未病のコンセプトを「家」に導入することで、より人に優しい環境の実現を目指していきます。

### <本事業担当教員>

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科

教授 池田靖史（慶應型共進化住宅開発実証実験研究コンソーシアム）

慶應義塾大学大学院環境情報学部

准教授 植原啓介（ME-BYO ハウス・ラボプロジェクト）

### <お問合せ先>

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室学術研究支援担当

電話：0466-49-3436 E-mail:kri-pr@sfc.keio.ac.jp